ひろしまをまちづくりに利用したいと考えている企業・団体・学校・PTA・子ども会・元気な家族に贈れる学びの宝庫

よりみち デポ vol.4

海賊船に乗りたいよー。

広島市似島（にのしま）臨海少年自然の家（南区）

子どもたちの健全育成を図ることを目的に設立された「自然の家」は、キャンプやカヌー体験教室など、年間を通してさまざまな活動や経験の場を提供しています。その一つが、自然の中での集団宿泊生活。互いに協力することで社会性を育み、また自然に親しむことで情操を豊かにするなど、心身共に鍛錬できるイベントがいろいろと繰り広げられています。その多くは参加者の声を参考に、ボランティアスタッフと職員が一緒に企画したもの。さて、今年はどんなイベントが行われるのか、お話を伺ってみましょう！

似島野外活動ボランティア「海賊船」

子どもと一緒に私も成長

「海賊船」は、約20年前から似島のイベントの企画・運営に携わっている、施設ボランティアの学生グループです。子どもたちに楽しんでもらおうと、各イベントの約三カ月前から週一回のミーティングを重ね、当日も、カウンセラーやプログラム実行班といったチームに分かれて奮闘します。子どもたちの笑顔とやり遂げた充実感で、今まで体験したことのない感動の涙にむせぶメンバーも多いそうです。

ボランティアに参加するきっかけは、大学のボランティア講座の実習や、友達に誘われて何となくだったり、子どもが好きだからとさまざま。しかし、一度〝海賊〟隊員になると、子どもの素直な表情のとりこになり、もっと続けたくなるそうです。子どもとその親、ボランティアの先輩・後輩といった幅広い世代と接する機会も多くなり、お互いが刺激し合って、責任感や新しい自分を発見する貴重な財産となっているようです。

夢は幼稚園の先生。ただ楽しむだけじゃなく、その中に目的を持つ大切さを学びました。

通称"かな"こと西谷可奈子さん（20）
カウンセラー チーフ

元気一杯！海賊船のメンバー

子どもたちが家に帰ってから、お父さんお母さんにたくさん話せるくらい、思い出に残るイベントにしたい！

通称"ナブ"こと船本祐司さん（19）（2列目左から4番目）
今年のサマーキャンプのリーダー

南区似島町字東大谷182
TEL 082-259-2766・FAX 082-259-2767
URL http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/rinkai/
交通：広島（宇品）港からフェリーで約20分、似島港下船
徒歩20分、または似島学園前下船徒歩15分

職員の 増田 誠さん（48）　通称"もりっち"こと森雄一朗さん（21）海賊船OB

カヌー漕艇体験の様子

思いも笑顔もいっぱいのミーティング。
真ん中は代表の"けいちゃん"こと塚本圭子さん（19）

リフレッシング・キャンプ イン・似島

全国的にも珍しいアトピーっ子のための体験教室

平成10年（1998年）8月から、アレルギー性皮膚炎などの疾患を持つ子どもとその保護者を対象にした、2泊3日の体験教室が始まりました。施設内の海水プールには浸透海水を利用していて、塩分濃度が海水に比べて40%と薄く肌に優しいことから、広島あさひライオンズクラブ、広島市医師会・皮膚科医会と自然の家が連携して開催することになったのです。

キャンプ中は、「海賊船」のボランティアの学生たちも参加し、全長約60mのウオータースライダーやカヌー漕艇を体験。皮膚科の先生に直接質問できる時間もあるので、普段、病院では聞きづらいこともじっくり聞ける可能性が大です。食事も、参加者に事前アンケートをとり、栄養士と打ち合わせしたものを用意するなど、至れり尽くせり。

海水プール

リフレッシング・キャンプ イン・似島

体験者の声

ひろしまアトピーの会

岡本 邦子さん

食事にいろいろな制限があり、外出もしり込みしがちなアレルギー疾患の子どもを持つ家族にとって、心強い体験事業です。アトピーの子どもを持つ母親は、一日中台所に立っているといっても過言ではありません。ですから、食事の面でも気兼ねなく過ごせるので、日頃のストレスからも開放されます。子どもたちも普段、自分だけ違う料理を食べないといけないことが、多かれ少なかれプレッシャーになっていると思いますが、自然の中で、みんなと同じ物が食べられるというので喜んでいるようです。勇気を出して参加した会員の中にはストレスの軽減からか、湿疹が治まった人もいるんですよ。

大下 政江さん

我が家にとって、夏休みの楽しい行事として恒例となりつつあるキャンプです。子どもたちは海賊船のお兄さんお姉さんとの再会や、参加されている小さいお子さんの面倒を見るのをとても楽しみにしています。カヌーに乗れるようになったり、家にはない開放感のある部屋で親と別に寝たりと、普段とは違う一つひとつの体験が子どもたちの自信につながり、親にとっても心の栄養になっています。

体験教室に参加した 大下智史（さとし）くんの絵「夏の思い出」

イベント情報

①子どもキャンプ

期間／8月18日（月）～20日（水）の2泊3日
対象／小学校4～6年生
内容／宝探し、キャンプファイヤー、野外炊飯など
参加費／3千800円

②リフレッシング・キャンプ イン・似島

期間／8月22日（金）～24日（日）の2泊3日
対象／アレルギー性皮膚疾患のある幼児・小・中学生と保護者
内容／医師の講演、保護者交流会、海遊び、アレルギー対応食など
参加費／大人5千400円、小・中学生4千660円、幼児（3歳以上）3千940円、3歳未満540円。船賃、プール入場料は別。

申込方法

行事名、住所、氏名（②参加者全員）、性別、電話番号、学校名・学年、①は保護者名も記入し、①は80円切手、②は90円切手を張った返信用封筒を同封して、7月25日（金）（必着）までに、当自然の家（〒734-0017 南区似島町字東大谷182）へ。
①抽選48人、
②先着60人